



人と自然の調和のために 「基礎技術」で社会に貢献します

代表取締役 **榎本 孝彦さん**

弊社は1994年の創業以来、基礎工事専門業者として基礎杭工や重仮設工事、災害復旧工事といった分野で街づくりに尽力してまいりました。この間、グローバル化に伴い、建設業界も世界の人と環境の共存のために、何ができるのかがより問われることになってきているように感じます。先人は「必要は発明の母」という素晴らしい言葉を遺しました。一見、難しそうに見える課題も、成し遂げようとする覚悟と創意工夫があれば、必ず達成できると考えております。我々はこれからも人と自然との調和を忘れることなく、基礎技術を通して、安全で快適な街づくりのために力をつくします。

6つの強みで現場を支える

主な業務 内容

自分たちで開発・研究・実用化まで一貫して行う『技術開発力』。20年以上の工事経験から導きだされる『提案力』。建設業の大事な役割である『地域密着』。災害復旧工事など緊急性を要する場合の『機動力』。外注施工に頼らない『自社施工』。騒音対策や生分解性オイルなどを積極的に開発・導入する『環境との調和』。



道路や鉄道の振動公害低減工法

道路や鉄道から発生する振動は周辺地盤や精密機械などに深刻な影響を与えます。弊社が開発した振動伝播阻止工法は、地中にスクラップタイヤ防振壁を構築することで、マテリアルリサイクルに貢献しながら振動公害を大幅に低減することが可能です。



新しい分野にチャレンジ!

人工透析患者は野菜などに含まれるカリウムの摂取量を厳しく制限されています。秋田県立大学との共同で「低カリウム根野菜の栽培方法」の研究開発を行っております。コガブを用いた実験では、通常に比べてカリウム含有量を65%低減させることに成功しました。

